

[NBA 企画]

〈メンバー〉

前半：PL 安達 奎介、高島 佳帆

後半：PL 関 美凜、PL 川地 花奈、高島 佳帆、松原 百合子

〈企画背景〉

これまで国内海外事業部は、国内に向けた啓発活動の一環として、NBA に力を入れてきた。それによって、今年度も国内で多くの NBA を集めることが出来た。一方で、従来の NBA は一方的なものに止まってしまっていた。しかし、我々が目指しているのは、ネパールの子供達と日本人の相互的なやり取りである。そこで、今年度の NBA 企画は、より「交換」という要素を持たせたものにした
いと考えた。

〈企画目的〉

国内で集まった NBA をネパールの子供達へ届ける。また、NBA を双方向のやりとりにする。

〈企画内容〉

ネパールの子供達に、国内で集めた NBA に対する返事を書いてもらう。その際に、各行事にちなんだコンテンツも行う。さらに、今年度開設する予定の 2 校の図書室には日本からの NBA を貼る。また、国内では、ネパール料理屋などに NBA を飾ってもらえるように依頼し、行事の際にも展示をする。加えて、SNS でも NBA を発信する。

〈ゴール〉

NBA の Facebook アカウントで、昨年度と合計して 100 いいね！を得る。

〈理念・VISION・モットーとの関わり〉

双方向のやり取りにより、子供達の夢や世界を広げるという点で、「夢の想像から、未来の創造へ」という VISION に関わる。

〈企画詳細〉

Who(誰が誰に)

現地の Grade7 の子供達に

When(いつ)

学校を訪れた際に

Where(どこで)

教室で行う

How much(何が必要で経費がいくらかかるのか=予算)

- ・写真 (A4 カラー) $80 \times 5 = 400$ (円)
- ・綿菓子 (国内 $600 \times 3 = 1800$ (円)
- ・サッカーボール→ラムジョティにあげるものを使う
- ・画用紙→ある
- ・ペン→ある

〈当日のタイムスケジュール〉

所要時間：1 時間

はじめの挨拶	… 1 分
イベントにちなんだコンテンツ	… 25 分
NBA の説明	… 5 分
NBA を書く	… 15 分
写真撮影	
おわりの挨拶	… 5 分
余剰	… 10 分弱

〈今後のスケジュール〉

- ・各イベントにちなんだコンテンツの詳細決定 (～1/20)

- ・必要物の作成、買い出し（～2/2）
- ・台本の作成（～1/27）
- ・2/3,4 リハーサル

〈懸念点〉

- ・双方向なやりとりをするためにどのように動くのか決まってない
- ・フットサルを25分間でまとめきれるか、G7の生徒がどこかへ行ってしまわないか

〈その他、伝えたいことや思い〉